

火日からのメッセージ

新産直組通信 FROM おきたま

今日の野菜情報 (1月14日)

今日の別注品

品目	量目	価格状況
新野裕子さんの人参	500g	無
大作幸一さんの玉ねぎ	500g	無
清水義満さんのキャベツ	1ヶ	低
津田敏雄さんのセロリ	1/2株	低
安部隆之さんの仙台雪菜	1束	無
高橋梅子さんのやまいも	1包	無
千葉幸教さんのエリンギ	1P	無
月山プロットさんの赤かぶ漬	1P	無
鈴木利一さんのりんご	3ヶ	低

JAS有機許容農薬のみの使用です。

値下げしました!

じゃがいも 500g

160円のところ

130円

高野尾さんの男しめじ 信子さんのさたあかり

500g

320円のところ

250円

肉じゃが、ポトフ、カレー、シチュー

寒い季節にうれしい豚汁、グラタンもいけよ。

ハンバーグや揚げ物をしたときのつけあわせに

マッシュポテトやフライドポテトもかかせません。

我が家では寒くなればなるほど、じゃがいもの消費もぐびる気がします。

夏に収穫した置賜のじゃがいも、

春を待ちきれず芽かてかかっているものもあるので

“特売”します。(芽をとればたまたまないのですが)

この機会に是非御活用下さい。

PS ス페인風オムレツもいいですね。

じゃがいもたぐさんの

今日の畑情報

大雪、大雪と天気予報で言われるとかなり身がまえしてしまいますが、今のところ

たいしたことはなく、シンシンと降る雪に、これを雪国、寒いけれど、心おだやかな気分。

こんな時に温泉でのんびり過ごせたらいいだろうなあなどと、こたつにあたりながら、ストーブの上で

やかんのお湯がクツクツと音をたてるのを聞きながら、ちょっと物おもいにぶける次第。

さて、3月6日(土)、GMOフリーゾーン全国交流集会 in 遊佐が山形県遊佐町で開催されます。

テーマは「GMOフリーゾーンと生物多様性と地域農業の発展」

日本ではあまり話題になりませんが、殺虫力のある菌や除草剤に耐える菌などの遺伝子をもつ作物を食べ続ける

ことへの恐怖以外に、日本各地で輸入された遺伝子組換えタネの種が輸送トラックからこぼれ落ち、本来一年草の種が

以前カダグのパーシー・シュマイザーさんが教えてくれました。その時彼は、日本はまだまにあうと言ってくれたけれど、今や日本も

変わらない状況にあるのです。日本政府は、遺伝子組換え作物に関して、米国などGM輸出国側に立っており、法的拘束

を求めるヨーロッパ諸国や発展途上国から非難をあびているとのこと。何を大事にして生きていきたいのか、

何をどんな社会を未来に残したいのか、私達は真剣に考え、行動に移すべき

時なのだと思います。

日本はすべてが曲がり角ですね。

▼米道の予定(1/14)

じゃがいも、玉ねぎ、レタス、春菊、水菜、ぜんまい、かぶ、えのき

▼再来道の予定(1/18)

じゃがいも、人参、大根、ごぼう、長ねぎ、ニラ、春菊、りんご、他